

coLinux + VNC 使用ガイド

2005 年 10 月 12 日

株式会社 アットマークテクノ

始めに

この文書では、Windows が動作する PC 上でゲスト OS として動作する coLinux を GUI で使用するための手順について説明します。GUI 表示には、VNC (Virtual Network Computing from AT&T Laboratories Cambridge) を使用します。

coLinux には Debian/GNU Linux で提供されている X Window System 及び VNC Server を導入し、Windows 側では VNC クライアントを用いて coLinux の GUI を表示します。

coLinux

Cooperative Linux - <http://www.colinux.org/>

Debian/GNU Linux

Debian/GNU Linux(日本サイト) - <http://www.jp.debian.org/>

UltraVNC

UltraVNC - <http://ultravnc.sourceforge.net/>

coLinux へのパッケージ導入

coLinux で GUI 操作をするために、X Window System を導入します。Debian/GNU Linux ベースの環境では、以下のようにパッケージをインストールします(root ユーザで行います)。

※インターネットに接続し、apt でパッケージインストール可能な状態に設定しておいてください。

```
coLinux$ su
Password:
coLinux# apt-get install x-windows-system
```

いくつかの設定について尋ねられる場合があります。環境や希望にあわせて選択し、よくわからない場合はデフォルトのままに設定してください。

次に、VNC Server をインストールします。

```
coLinux# apt-get install vncserver
```

VNC Server を起動します。GUI を使用したいユーザ(一般ユーザ)で、vncserver を実行します。

```
coLinux# exit
coLinux$ vncserver :1 -geometry 1024x768 -depth 16
```

vncserver の各パラメータについては、以下の通りです。

- `:1` VNC に接続するポート番号です。
- `-geometry` GUI 画面で使用する解像度です。
ここでは `1024 × 768` に設定しています。
- `-depth` GUI 画面で使用する色深度です。
ここでは `16bit` カラーに設定しています。

初めての起動の際、パスワードを訊かれますので設定してください。このパスワードは、VNC クライアントからサーバに接続する際に必要になります。

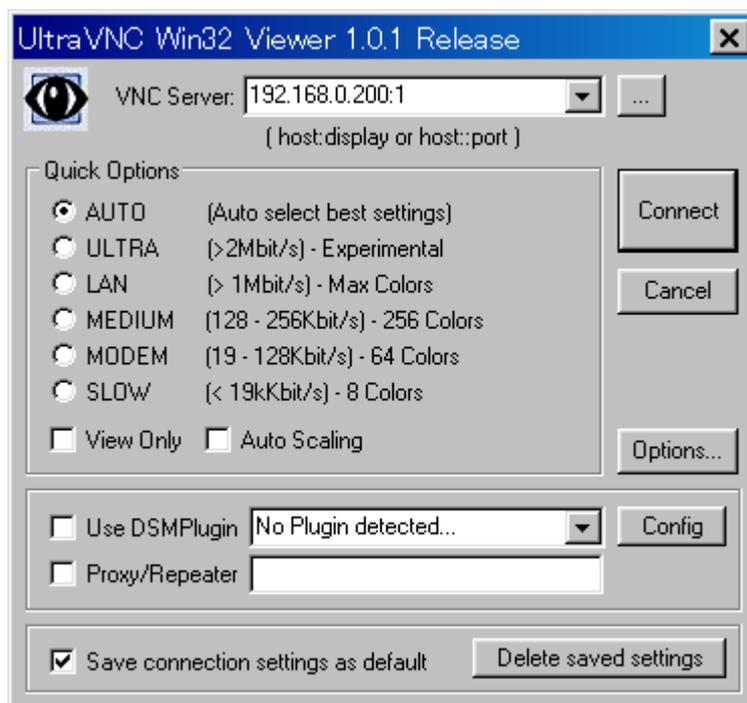
Windows への VNC クライアント導入

Windows には UltraVNC をインストールします。”UltraVnc-101-Setup.zip”(開発用 CD の tools ディレクトリに用意されています)を解凍し、”UltraVNC-101-Setup.exe”を実行して、ウィザードにしたがってインストールしてください。

※License Agreement に同意する必要があります。

その他の設定は通常、デフォルトのまま構いません。

インストールが完了したら、スタートメニューのプログラムから「UltraVNC」→「UltraVNC Viewer」を実行してください。



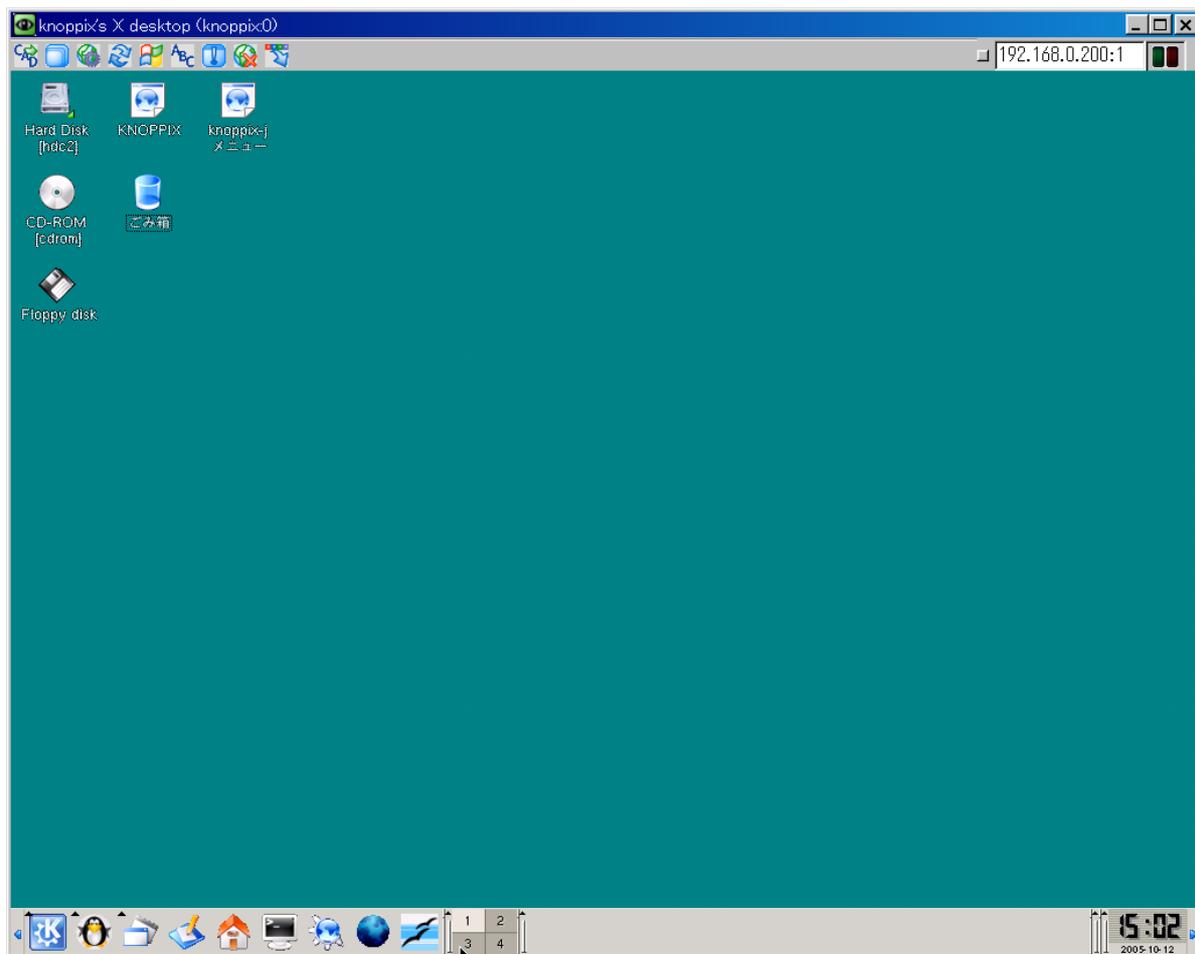
VNC Server には、coLinux 側の「(IP アドレス):1」と入力します(“:1”は、coLinux で vncserver を起動した際に指定したポート番号です)。その他は通常、デフォルトのまま問題ありません。そして、「Connect」をクリックします。

パスワード入力画面が表示されます。



vncserver 起動時に設定したパスワードを入力し、「Log On」をクリックしてください。

デスクトップ画面が表示されます。



終了する際は GUI 画面をログアウトしてから vncserver を閉じ、後は通常と同様に coLinux を終了させてください。